

## 熊本県の取組(通報)

### 【概要】

SNS上のいじめ等の対策として、「通報窓口アプリ」を指定校に導入し、ネットいじめやネットトラブルに対する県立学校の取組を支援する。併せて、今後のいじめの防止等のための施策へ生かすための効果を評価検証する

### 【システム・相談体制】

- 事業実施者 アディッシュ株式会社
- 対象 県教育委員会が指定した県立中学・高等学校3校の生徒
- 期間 平成29年9月1日～平成30年3月31日
- 相談員 通報を受けつける仕組みのため相談員はいないが、通報のあった内容は報告書にまとめ報告がある。緊急性を要する内容は即時報告
- 特色 被害者の名前入力を必須としているので、加害者が不明であっても被害者として通報された生徒へ事実確認が可能

### 【導入方法】

QRコードを作成し、学校で対象校の全生徒に配布。QRコードを配布後、生徒にシステムの概要やアクセスの方法について説明のうえ、登録

### 【実績・成果・課題】

9月から導入のため、現在効果検証中

### 【今後の展開】

- 導入の成果を評価検証し、平成30年度以降、全県立高校への導入を検討
- 市町村立学校へも推奨を検討中

学校名  
学校名を選択 ①学校名(プルダウン式)を選択【必須】

最近心配な人\* 名前を選択している、最近一人である、話っていない、気配が怪しいなど  
山田 花子 ②最近心配な人を記入【必須】

イヤなことしている人  
山田 太郎 ③イヤなことをしていた人を記入(記述式)【任意】

画像  
プロフィールを選択して送信 ④画像(選択式)【任意】

状況  
日時/場所/起こった内容  
記入時5月22日の登録後に太郎くんが花子ちゃんのバカいふ発言に怒っていた。  
⑤状況(記述式)【必須】

\*は必ず入力してください。

個人情報等の取扱いについて 詳細

同意して送信

Copyright © 2015 School Guardian. All Rights Reserved.

アディッシュ株式会社 いじめ匿名アプリ「Kids Sign」のご紹介教育委員会デモサイトURLを参照し作成

## 長野県の取組(相談)

### 【概要】

長野県がLINE株式会社と協定を締結したことを受けてLINEを利用したいじめ・自殺相談事業を実施

### 【システム・相談体制】

- 事業実施者 トランスコスモス株式会社・関西カウンセリングセンター
- 対象 県内の全中学・高校生等
- 期間 平成29年9月10日～9月23日(14日間)  
17:00～21:00
- 相談員 10人(10回線)
  - ①心理カウンセラー有資格者(臨床心理士 産業カウンセラー等)
  - ②精神保健福祉士・社会福祉士
  - ③心理学専攻の大学院修士課程または博士課程在学者
  - ④若年者支援実務経験者(ひきこもり支援・不登校支援等)
  - ⑤教員経験者

### 【導入方法】

中学・高校生を対象に「LINEアカウント登録(QRコード)カード」を配布

### 【実績(◆) 成果(O)】

- ◆ ※登録カード配布対象者 約12万人
- ◆ ※登録者数 約3,700人
- ◆ 相談アクセス数 1,504件
- ◆ 相談対応数 487件
- 相談内容はいじめ、自殺念慮、教員との関係、友人関係、恋愛、進路、親子関係、部活動など多岐にわたった
- ひやかし相談もあったが、真摯に対応していくと、真剣な相談につながるケースもあった

### 【課題】

- LINE相談から電話相談へ移行することは相当難しい
- SNSに対応できる相談員の育成
- SNSの特性に合わせた相談技術の研究と研修の実施
  - ・ SNS相談の特性を理解する研修
  - ・ チャットツールの操作研修
  - ・ チャットシステムを使ったロールプレイ研修